

基本計画における配置検討の考え方

資料 4

敷地内の棟配置を検討するにあたって、特に考慮すべき点を仙台市役所本庁舎建替基本構想のコンセプトから具体的な項目として下記表にまとめました。

【手順1】本庁舎建替基本構想コンセプトから、配置を検討する上で影響を考慮すべき項目を選定【表】

コンセプト分類	キーワード	配置を検討する上で影響を考慮すべき項目
共通理念	市民協働の力をより高め、着実な都市経営を実現するための環境 ひとが輝く杜の都・仙台を指し示す象徴 市民中心の市役所の機能強化 仙台らしさを市民が感じることができる環境整備 過去の伝統、経験を現在から未来へとつなぐ役割 ※東北の玄関口（ゲートウェイ） ※東北の情報発信拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・一番町商店街からの眺望 ・市民広場からの眺望 ・東二番丁通りの通行車両からの眺望
まちづくり	市民に親しまれ、まちの賑わいに貢献する 多くの人が集う多彩な協働の場 まちづくりに資する庁舎 仙台の歴史や市政等の情報発信 ※一番町・定禅寺通の活性化への貢献 ※ランドマーク・シンボル性	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内広場の整備規模 ・敷地内広場の向き（南北・東西） ・敷地内広場の開放の程度 ・低層部の機能配置 ・敷地内商業機能の配置 ・歴史への配慮（表小路等） ・市民広場との関係性 ・新本庁舎からの展望機能
災害対応・危機管理	東日本大震災の教訓を活かす 災害対応や危機管理の中核 市民の安全・安心を守る庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時の避難（上下移動）の容易さ ・防災広場の設定 ・本庁舎の災害対応の範囲 ・集中豪雨への対応
利便性・環境配慮	機能等の集約、改善 杜の都・仙台にふさわしい庁舎 緑化や低炭素化による十分な環境への配慮 わかりやすさ・使いやすさへの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の環境性能 ・地下、地上駐車場の面積 ・日影、気流、イベント時の音 ・景観 ・緑化空間 ・庁舎の使いやすさ ・外部アクセス動線と敷地内動線（歩車分離の考え方） ・バリアフリー動線（地下鉄・バス・車）
持続可能性	ライフサイクルコストの最適化 職員の働きやすい環境の創出 様々な変化に柔軟に対応 長く有効に使われ続ける庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・イニシャルコスト ・ランニングコスト ・将来の建替え位置

※ 基本構想の内容に加え、本検討委員会等においてご意見として頂戴した内容を記載しています。